





### 鷲峰山感想

玉置安世

金胎寺までは結構急な傾斜もありでいきなり疲れ  
ました。行場の辻からいよいよ行場回り  
木の根につかまって降りるような急斜面。木の葉  
に足をとられないように慎重に下る。胎内潜は狭  
い岩の間をくぐる。やや難産ながら通過。そのあ  
とは滝が癒やしてくれる。滝を見ながらお昼ご飯  
を。なんて贅沢なの。

そこからは岩場の始まり始まり。鐘掛では岩がち  
よっとでっばってるけど鎖があるので最後は腕力  
で登り切る。下を見ると足がすくむので赤いペン  
キ通り登る。小鐘掛では大きな岩を回り込んで直  
登。数mなんだけど鎖もなく勇気がいる。ザイル  
をセットしてくださりありがとうございます。右  
足左足とか赤ペンキで丁寧に書いてくれてるけ  
ど、左手が岩をつかみきれず最後の一步が怖い  
わ。みんなが登る間待ってる時間がやたらと恐怖を  
あおる。そんな中ふと後ろを振り返ったら山々が色  
づいていた。平等岩の上で寝転んでみたら気持ち  
いい。無事に周回を終えて思わず合掌。久しぶり  
のスリルを味わいました。いい修行が出来ました。  
こんな近くにいい山がありますね。また行きたい  
です。  
みなさんありがとうございました。楽しい1日  
でした。



約 50 日振りの山行であった。秋晴れの中所々で紅葉も見られ近郊でありながら変化に富んだ今回の鷲峯山金胎寺行場登山を満喫することができた。入山からしばらく歩くと急な下りがありロープをセットして安全確保 胎内潜では参加者全員通過でき一安心 五光の滝にて昼食後今度は直登コース各所の岩場には迂回路が有るもメンバー全員ロープを使用しながら自力で果敢に岩場をクリアー自称岩場不得意な T さんも『楽しかった』を連呼

新田辺から 25km 余りで到着でき、絶好のロープワーク実地訓練もできる場所も数か所あり、第一に登山者が少ないのも魅力の場所である。今後の訓練場所 ワイケン(金毘羅山)以外に鷲峯山もコースに取り入れながら会員のレベルアップを図りつつ、岩場への恐怖心を少しでも払拭できる訓練コースとしてはベストである。可能な限り今後の山行計画に取り入れレベルアップを図りたい。参加者の皆さんお疲れ様でした。

感想文

倉光展子

「行け！」と後ろから声がした。

鷲峰山金胎寺の行場巡りでのことである。前にはだかる岩場を見上げながら、私は迷っていた。「ここならやれるかもしれない」「やりたい。面白そうだ」「しかし怖い」「無理をしなくても脇道はあるじゃないか」。そのうち、私の前を歩いていた人たちは脇道へと進んで行った。しかし私は悔しかった。弱虫で人生を通してきた私自身が悔しかった。「この年齢になって無理をすることはない」とも思った。「夫なら、こんなことを考えている私自身をしっかりとばすだろう」・・・いろいろな思いが去来した。ついに「あきらめよう」の決断に至った。そう思った時に聞こえてきた声である。

「はい」と私は答えた。

その声で何もかもふっきた。石の上に赤いペンキで「右」「左」と足の置き場が指示されている。後ろにあるでっぴりの岩は足を支える補助石ともなる。「さあ行こう。」それから下の Y さんから足の置き場の丁寧な指示があった。弱い腕力の為にはしっかり安定した足場を探さなければならない。手探りならぬ、足探りで、「落ち着いて、着実に」。そんな私に、一步一步「そうだ、そこだ」と励ましてくれる声が届いた。嬉しかった。心強かった。途中「この弱い腕力で、力尽きたらどうしよう」と、例の弱腰がむくむくとわきあがった。

「馬鹿、やるっきゃないのだ」と否定する。「スロー アンド ステディ、落ち着いて」自分に言い聞かせながら・・・ついに登れた。「やった！」下から拍手が聞こえてきた。

短い距離ではあるが、嬉しかった。指示を絶えず送ってくださった見学者として参加された Y さん、励ましてくださった皆さん方に感謝、感謝。

ああ、もっと早く、若さが残っているうちにやるべきだった!!!

